

別 添

富士吉田市防災の日

①富士吉田市総合防災訓練

～富士山噴火・大規模地震を想定した避難訓練～

富士山の火山活動が高まる段階から、富士山噴火と大規模地震が発生し、市民が避難するまでの実動訓練を実施します。

▪ 災害対策本部会議、市民による避難訓練、市立病院避難訓練、指定避難所開設・運営訓練 ほか

日時 ■ (1) 9月4日(金) 災害対策本部会議：午後2時～2時30分

(2) 9月6日(日) 午前8時30分～11時45分

訓練参加機関等(順不同) ■

山梨県、山梨県富士山科学研究所、富士吉田警察署、富士吉田市各地区自主防災会、富士五湖消防本部、富士吉田市消防団、陸上自衛隊北富士駐屯地、富士吉田市立病院、富士吉田市立看護専門学校、富士吉田市 ほか

(1) 9月4日(金)(訓練想定日：8月7日) (①)

①災害対策本部会議

時間 ■ 午後2時～2時30分

場所 ■ 市役所東庁舎2階 会議室

内容 ■ 噴火警戒レベル3引き上げに伴う災害対策本部会議

(2) 9月6日(日)(訓練想定日：8月9日) (②～⑦)

②災害対策本部会議(2回実施)

時間 ■ 1回目：午前8時45分～9時15分

2回目：午前11時10分～11時45分

場所 ■ 1回目：市役所東庁舎2階 会議室

2回目： 同上

内容 ■ 1回目：富士山噴火・大規模地震の発生に伴う対応 ほか
(住民への避難指示など)

2回目：災害対応状況報告、富士五湖消防本部による状況報告及びドローンによる避難状況等の映像報告、富士吉田市消防団長による消防団の状況報告 ほか

③市民による避難訓練

時間 ■ 午前 9 時 15 分に市内全域に避難指示を発令、順次避難開始

場所 ■ 市内各地区～指定避難所

内容 ■

- (1) 午前 9 時 15 分に防災行政放送などにより避難指示を発令
- (2) 市民は各地区の一時避難場所に参集後、指定避難所まで徒歩などで避難
- (3) 富士吉田警察署による市民の避難誘導（場所：明見中学校正門付近）
- (4) 消防団による避難誘導
- (5) 富士山噴火（溶岩流の流下）・大規模地震の発生を想定した訓練を実施

④指定避難所開設・運営訓練

時間 ■ 午前 8 時 30 分～11 時

場所 ■ 指定避難所（9カ所） **※取材は明見中学校のみ可能**

取材時駐車場 ■ 明見小学校 グラウンド

内容 ■ 発電機・蓄電池の起動、ポップアップパーティション（テント）の設置
自動ラップ式トイレの展示・実演 ほか

⑤富士吉田市立病院避難訓練

時間 ■ 午前 9 時～11 時 30 分

場所 ■ 富士吉田市立病院敷地内

取材時駐車場 ■ 市立病院立体駐車場

内容 ■ 自衛隊車両を使用した患者搬送など

■ 内容の詳細についての問合せ先

富士吉田市立病院 管理課 廣瀬・鈴木（0555-22-4111）

⑥富士山火山防災対策協議会 山梨県コアグループ会議 訓練

富士吉田市内の避難所で収容人数を超過した事態を想定し、バスによる近隣市町村への広域避難訓練を実施します。

時間 ■ 午前 10 時 20 分～11 時 45 分（※出発：午前 10 時 30 分）

場所 ■ 出発場所：明見中学校正門 駐車場

避難先：忍野村役場、山中湖村老人福祉しあわせセンター

内容 ■ 明見中学校から避難用バスに乗車し、忍野村役場および
山中湖村老人福祉しあわせセンターへ避難者を移送・受入する訓練

⑦その他～「FM ふじごこ」への割り込み放送等～

午前 9 時 30 分にコミュニティ FM「エフエムふじごこ」への割り込み放送等訓練を行います。

※避難所での取材は明見中学校のみ可能です。そのほかの避難所では取材できませんのでご注意ください。

※上記の時間はあくまでも予定のため、訓練の進捗状況により前後することや変更になることもあります。

※市長への取材を行う場合、9月6日（日）は「2回目の災害対策本部会議訓練」終了後（午前11時45分終了予定）とさせていただきます。

②火山防災実験・カルタゲーム

（1）火山噴火実験、火山灰をさわってみよう！！

（2）富士山火山防災カルタゲーム

時間■午前10時～午後4時

場所■市民会館3階 会議室（実験）・市民ギャラリー（カルタ）

内容■

【（1）実験】 立体模型を使った説明付き溶岩流実験、火山灰にふれる体験

【（2）カルタ】 富士山火山防災に関する内容のカルタでカルタ取りを行い（説明付き）、楽しみながら富士山の火山防災を学びます。

実施機関■

【（1）実験】 山梨県富士山科学研究所

【（2）カルタ】 特定非営利活動法人かえる舎

② 災害関係車両展示・災害体験車両による災害疑似体験・関係機関ブース出展

時間■午前10時～午後4時 ※ブース出展は各機関により内容が異なります。

災害関係車両展示・災害体験車両出展機関■

（1）災害関係車両展示

- 富士五湖消防本部（富士吉田消防署）：津波・大規模風水害対策車（ほか）
- 山梨県警察本部：ウニモグ
- 富士吉田警察署：パトカー
- 富士吉田市：トイレトレーラー
- 国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所：照明車
- 富士急行株式会社：EV（電気）バス

（2）災害体験車両

- 国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所
：降雨体験車（ゲリラ豪雨）
自然災害体験車（火山噴火）
- 山梨県立防災安全センター：地震体験車 ※午後のみ

ブース出展機関（順不同） ■

NTT東日本（株）山梨支店、甲府地方気象台、国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所、自衛隊山梨地方協力本部、富士吉田防災士会、山梨県富士山科学研究所、特定非営利活動法人かえる舎、（株）CATV富士五湖・（株）エフエム富士五湖、富士急行（株）、富士吉田市

④図書館DE防災

（1）クイズラリー「身につく防災クイズ！」

時間 ■ 午前9時30分～午後4時 場所 ■ 市立図書館

（2）パネル展示：女性たちの3.11 4コマ漫画「パンジー劇場」展

～震災を生き抜くヒントがここにある。マンガで届ける女性たちのリアルと絆をパネルで展示します。～

期間 ■ 8月29日（土）～9月13日（日） 場所 ■ 市民会館 1階ロビー

協力 ■ 株式会社マガジンハウス

パネル提供 ■ （公財）せんだい男女共同参画財団

（3）防災図書特別展示

期間 ■ 8月1日（土）～9月29日（火） 場所 ■ 市立図書館入口展示スペース

⑤自衛隊による災害時炊き出し試食体験

時間 ■ 午前11時～午後2時 場所 ■ 市民会館 第1駐車場

メニュー ■ カレーライス ※限定200食

⑥キッチンカー出店

キッチンカーの高い機動力と自律的な調理能力は、災害時の迅速かつ適切な食糧支援において大きな力を発揮します。

本企画では、実食体験を通じてその有用性を実感していただくとともに、防災への関心と理解を深めていただくことを目的としています。

時間 ■ 午前10時～午後4時 場所 ■ 市民会館 第1駐車場

メニュー ■ ポテト・チュロス・揚げたこ焼き、焼きそば、串焼き、かき氷、苺けずり 飲み物など ※メニューごとに数の限りがあります。

- 令和8年7月15日に出店者と災害時による食事の提供に関する協定を締結しました。

⑦富士吉田市防災シンポジウム

時間 ■ 午後2時～4時 ※開場 午後1時30分

場所 ■ 市民会館 ふじさんホール

テーマ ■ 富士山の噴火と地震を知る ～私たちのまちで、いま備えるべきこと～

第1部

第2部

内 容 ■ 基調講演「富士山のまわりで起こる地震」

講師：東京大学大学院教授 酒井慎一 氏

防災パネルディスカッション「地震と富士山噴火、その関係を考える」

登壇者：酒井 慎一 氏 藤井 敏嗣 氏、吉本 充宏 氏、

三浦 実夏 氏、堀内 茂 市長

講師紹介

酒井 慎一 氏：東京大学大学院情報学環・学際情報学府 教授

東京大学地震研究所 観測開発研究センター 教授

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター

副センター長

地震予知連絡会 委員

藤井 敏嗣 氏：東京大学名誉教授

山梨県富士山科学研究所 所長

文部科学省 火山調査研究推進本部 政策委員会 委員長

吉本 充宏 氏：山梨県富士山科学研究所 研究部長

文部科学省 火山調査研究所推進本部 政策委員会

総合基本施策・調査観測計画部会 委員

三浦 実夏 氏：フリーアナウンサー（元山梨放送アナウンサー）

⑧令和8年熊本地震災害派遣写真・国直轄砂防事業パネル展示

時間 ■ 午前10時～午後4時

場所 ■ ふじさんホール ロビー

内容 ■ 令和8年熊本地震災害派遣写真

国直轄砂防事業パネル展示

⑨防災スタンプラリー

■ 各関係機関のブースを回ってスタンプを集めると、キッチンカーの商品を割引価格でご購入いただけます。

⑩市仮想避難所コーナー

場所■市民会館3階 小ホール

内容■ポップアップパーティションや段ボールベッド、自動ラップ式トイレなどを設置し、実際の避難所環境を再現・展示します。避難生活の様子を実際にご覧・ご体験いただけます。

⑪災害義援金箱設置

■会場内に「令和8年熊本地震」および「令和8年8月千葉豪雨」の義援金箱を設置します。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて全額、被災地へ届けられます。

⑫コミュニティFM「エフエムふじごこ」生放送

■イベント会場内でコミュニティFM「エフエムふじごこ」の生放送を実施します。イベントの様子や防災情報をリアルタイムでお届けします。